

教えて!! わたしたち うちなー

平和で豊かな「美ら島おきなわ」の実現に向けて、その道のスペシャリストに聞いてみよう!僕らが知っておくべきこと・できることをわかりやすく伝えます。

家族でお出かけ、お買い物! みんなの街の商店街



商店街に行ってみたいな



近年、沖縄には続々と大型のショッピングセンターがオープンしています。営業時間は長く、何でも揃うのでとっても便利。しかし、そんな大型ショッピングセンターに負けないぐらいに面白いのが地域の商店街なんです。イベントやキャンペーンなど様々なことに取り組んでいる商店街も多く、近年勢いを増しています。今回は、近所にあるのに意外と詳しく知らない商店街の魅力に迫ります!



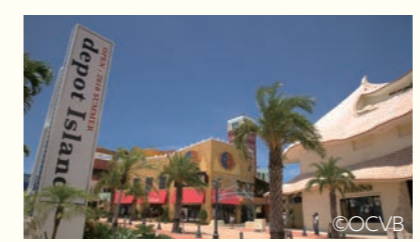
市場本通り(那覇市)



中央パークアベニュー(沖縄市)



栄町市場商店街(那覇市)



デポアイランド(北谷町)

Q 沖縄県には、どんな商店街がどのぐらいあるの?

商店街が特に多い地域が那覇市で、中でも良く知られているものに国際通り周辺の商店街があるね。他にも、古くから続いている商店街には栄町市場商店街や沖縄市の一番街商店街などがあり、最近では北谷のデポアイランドのように、新しく活気あふれる商店街もあるよ。沖縄各地に商店街はあって、通里会や離島を含めると約80件もあるんだ。

Q 県では商店街を支える取り組みは何かしているの?

各商店街への支援は、各市町村でも様々な取組が行われているよ。県では、より大きな視点から、商店街が買い物や交流など「コミュニティ活動の中心地となるよう、将来に向けた商店街の発展計画の作成支援や、取組に必要な予算の支援を行っているんだ。また、商店街の活性化は、町全体はもちろん、県全体の元気にもつながるので、皆さんも各地の商店街をたくさん訪れて楽しんでね!

Q 商店街で買い物をする、と、どないいことがあるの?

地元についてより深く知ることができるとよ。大型ショッピングセンターには日本各地のものが置いてあってとても便利だけど、地域の商店街には地元産のものが豊富にあるよ。商店街に行けば、自分の住んでいる町の特産品を知ることができるとよ。おいしい物が再発見できて愛着が生まれるよ。地元の人同士の交流の場所にもなるので、情報交換の場所になるだけでなく、皆で色々買い物をすることで、町がもっと生き生きして活性化につながるよ。

Q 大きなショッピングセンターは僕の町にはないので、わざわざ離れたところへ買い物に行くことがあったけど、商店街なら近くにるので便利だね。

そうだね。だいたいの市町村に商店街はあるので、特に君たちのような子供やお年寄りにはぴったりだと思うよ。大型の店は車で行かないと不便だし、駐車場から店内へ行くのも少し距離があるから特にお年寄りには大変だよ。お父さんやお母さんだけでなく、おじいちゃんやおばあちゃんなど家族全員で一緒に買い物を楽しめるのが、地域の商店街の良さでもあるね。

商店街ではこんな取り組みを行っているよ



沖縄市の商店街では「コザまちゼミ」を開催。商店街にある様々な店舗の店主やスタッフが講師となって、専門知識やノウハウならではのコツを教えてください。



7月1日に仮市場へ移転した那覇市の第一公設市場では、移転直前の6月に「公設市場感謝祭」を開催。多くの来場者が、市場内の飲食店でのせんべろ企画を楽しみました。

地元の人と交流できる商店街が活性化すれば、町全体が元気になる!

今回のまとめ

- 1 商店街に行くことで地域のことを深く理解でき、活性化にもつながる。
- 2 地域の商店街は車が必要ないほど近い場合も多く、子供から年配者まで行きやすい。
- 3 今後商店街は、買い物する場所としても町のコミュニティとしても重要になってくる。